



「お住まいの塗り替えにお役に立つ情報を毎月発信しています！」

ニュースレター

おまかせください！！

2016. 第 95 号



いつもお読みいただきありがとうございます。三商事(さんしょうじ)の上神谷(かみかべや)です。

毎日、暑い日が続きますが、体調はくずしていませんか？おかげさまで今年の夏はなんとかカラダが持ちこたえてくれました。

昨年の今頃は「来年は・・・？どうなるのかな？」と不安な部分もありましたが、とりあえずよかったです。そしてこのごろ少しずつ涼しくなっているような気がします・・・。早く秋になってほしいですね・・・。

■下高井戸を散策です・・・

先日、三軒茶屋のことを書きましたが、三軒茶屋に行くには京王線の下高井戸駅から世田谷線を使います。

今回はその下高井戸を散策してみましたので、ちょっとご紹介してみたいと思います。



世田谷線は2両の電車で、本当にいろいろな色があります。あれは何色くらいあるんだろう？・・・っていう感じです。車両の中のシートは縦に並んでいるのでまるでバスに乗っているような感じです。



こちらが下高井戸駅です。こんな風に降りたのは、実は初めてで・・・。どんなお店があるのか楽しみです。

今回ぼくが散策していて一番惹かれたのはこのお店です。『BENIYA』です。



何のお店かというところ・・・ステーキ屋さんです。お肉、いいですね・・・しかもステーキさんにしては、そんなに高くない・・・。今、牛に限らず豚や鶏肉

とお肉は結構食べているんです。

実は今、ぼくは食事を少し制限してしまして……。持病の治療の一環で、食事にも少し気を遣おうと、5月ごろからしているのですが……。5月以前には、ほぼ毎日食べていたパンをやめました。グルテンフリーがぼくの持病には効果があると本を読んだり、実際にお話を聞いたりしていたので実践しています。

3ヶ月たって、もちろんこれだけが原因ではないけれど、体調が良くなってきています。

グルテンとは、小麦に入っているタンパク質で、パンをこねるとでてくる、あのモチツとした感じは、これが入っているからなのですが、これが腸の炎症を引き起こす原因とのことらしいのです。

ですから、パンを始め、うどん、ラーメン、パスタ、粉もののお好み焼きなど……。小麦粉製品は米粉や大豆粉を使って作っているものに切り替えました。

今では、少し制限を緩くしていますが、始めた当初は結構厳密にやっていた。そうしたら……。コンビニで売っているものがほとんど食べられなくなりました（笑）。ほとんど小麦、入っているんですね……。

こうなってくると、口にできるのは「自分で作った料理だけ」なんです。だからこういったお肉や魚をおおく摂るようにして、野菜も摂るように……。お肉もどちらかと言えば脂肪の少ない赤身を摂るようにして（油もあまりよくないので……）肉や魚のタンパク質はとてもいいんですね、ぼくの持病には……。

で、そのタンパク質を働かせるのがグル

タミン酸なのですが、これを顆粒でサプリとして飲んでいきます。グルタミン酸って、かなり腸壁の修復に使われるのだそうです。

そして、ステーキですが……。実はこの時は実際には食べていません……。昼食をとってしまったあとだったので。今度絶対食べてみようと思います。来月号のこれには食レポでも載せてみようかと思っています。



お世話になっております。

長坂利昭です。

今号もお読み頂きありがとうございます。

8月後半、お休みを頂いて、今年も妻の実家、北海道の室蘭へ行ってきました。

今年は、洞爺湖周辺にも行き、妻・子供と共に楽しむことができました。

そのお話は……。次号で。お楽しみに！

■作る側も読む側も難しい「塗装の広告」

さて、今号は塗装のお話をじっくりと。

これから工事をご計画の方は、新聞折り込み・チラシ・インターネット等で、塗装の情報を集められていることかと思えます。

私共も職業柄、他店がどのような仕事をしているのか、どんな広告を作っているの

か・・・とても気になってよく見えています。
 しかし、塗装の広告というのは、漠然とした情報しか書いていない事が多く、それ故、トラブルに発展する事もありますので、業者側、お客様側、双方で注意が必要です。

例を挙げてご説明します。



こちらは、某新聞のテレビ欄の左下に出ていた広告です。

「水性も悪くないけど?」「水性との“何の”違いを感じれば良いの?」「何をってやさしいの?」など、私も問い合わせしてみたいようなツッコミどころ満載の広告なのですが・・・。

気になるのは、やはり価格の所でしょうか。「特価3300円/㎡」とありますね。ただ、どこを読んでも“どの”“どこの”面積を指しているのかが書いていません。

外壁の面積にしたとしても、窓や玄関ドアなど非塗装箇所は含むのか除くのか? そうではなく、足場の㎡かもしれませんし、はたまた建坪(延床面積)かもしれません。

「雨樋は塗るの?」「外壁以外に木部や鉄部があった場合は塗るの?」・・・などなど情報が少ないので、受け取り方は様々に変化します。どれにしても、総額はわかりませんので、見積りを取る必要があります。

蛇足ですが・・・この広告、ここ3ヶ月で3回見ました。おいくらかはわかりませんが、これだけの宣伝広告費を使えるこの

業者さん・・・羨ましいです・・・。
 続いて、別の業者さんの広告です。



こちらの業者さんは、足場面積・外壁面積を基に“パック料金”を掲載しています。ただ「〇〇万円より」の“より”がくせ者なんですけどね・・・。

また、一見総額が明確そうですが・・・基にしている面積がちょっと少ないのです。表記は「足場100㎡、外壁面積80㎡規模例」となっています。

足場は、家を囲うように四面建てます。高さは、最低でも壁面の一番上、屋根の際(雨樋)の所まで建てます。屋根塗装をする場合は、更に高くします。当然のごとく、この「四面の長さ×高さ」が面積となります。試しに計算をしてみます・・・。

屋根塗装はしないと考えると・・・一般的な2階建て戸建住宅の高さは、約5mです。高さが5m、それが四面で100㎡となると外周は20m(一辺は平均5m)です。

実際にご自宅の外周を測っていただけるとお分かりになるかと思いますが、府中市周辺で、この数値に収まる家は、なかなか無いと思われます。単純計算で、延床面積50㎡(15坪)ほどの家となりますし・・・。

同様に、塗装する外壁面積が100㎡以下となると、タイルやレンガ等を多く使用した家でないと、なかなかお目に掛かれな

い数値です。

■なぜ“こんな”広告になってしまうのか？

例に挙げました広告のように、大多数の塗装の広告は、どれも“中途半端な”“曖昧な”“意味不明な”ものになっています。

このように書いてしまうと、皆さんには「塗装屋はいい加減だなあ」と思われてしまうかもしれませんが・・・少しでも併明をさせてください。

そもそもが、塗装工事の価格を、不特定多数の方々に向けて提示すること自体が難しいのです。

塗料も多種ありますし、工事するお宅の形状・仕様・劣化状況がそれぞれ異なるので、工事内容が“オーダーメイド”となり、基準となる価格設定が多岐にわたります。

塗装工事は、工場で大量生産した物を販売するのは違い、現場施工の商品。手の掛け具合、作業の丁寧さによって、品質・価格が大きく異なってしまう商品なのです。

■広告の内容と期待値・・・

私共も、塗装を離れば、一消費者です。塗装工事以外の色々な商品のチラシや、サービスの広告を見ます。

斜め読みで、「おっ！これ安い！！」と目に止まった物も、内容を読み深めていくと、「そんな程度か・・・」とか「安くて当然・・・」とガッカリする事が多々あります。

しかし、チラシや広告という物は、そもそもが“人目を惹かせる”ための手段、お店の“存在をアピール”するための物です。残念ながら、“平凡”な内容では、通用しづ

らい媒体なのです・・・。

ですから、限られた紙面のスペースで、ちょっとでも注目してもらうために、“お得感”“インパクト”重視で各業者さんが色々と考え、悩み発信しているのだと思います。

ご覧になれる皆様も、広告内容はあくまでも“特異な一例”としてお考え頂き、「ウチはこの条件に合っているのかな？」程度の心持ちから、ご検討を進めた方がよろしいかと思います。

■当店では・・・

現状、ありがたい事に、お客様からのご紹介や、ご近隣の方からのお声を掛けて頂く事が多く、折り込みチラシや広告に頼ること無く、お仕事をさせて頂いております。

勿論、チラシや広告の活用も考える事はありますが、ここまで述べてきました通り、記載内容に語弊や誤解が生じる可能性が高い媒体のため、信用・信頼を第一に考える当店としては、活用を控えている形です。

お値段に関しては、きちんとお宅を拝見、お打ち合せした上で、ご提示しております。

塗装でお悩みの不特定多数の方々に対し、明確な情報が発信出来ずに申し訳なく、心苦しく感じてはおりますが、読者の皆様にだけでもご理解頂ければ幸いです。

~~~~~

発行者 上神谷裕治 (かみかべやゆうじ)

記事 上神谷裕治、長坂利昭

住所 府中市紅葉丘1-1-15

TEL、FAX 042-365-1402

または 090-1504-8833

ホームページ <http://www.sanshouzi.com/>

ブログ <http://sansyouzi.blog73.fc2.com/>

<http://sansyouzi.seesaa.net/>

